湖月抄

四

東京大學藏

野分 并び 細 巻名以詞号之 但代替今を以て始

後撰に云はく 紅葉は野分例八年にもたどるべく

しくぞ見るうきさかりなるのちの花よりてわかるべし 細 源

氏物語の巻の八月のころ 巻名 巻名 巻名 巻名 巻名

仮源氏物語巻名 巻名 巻名 巻名 巻名 巻名

中宮の御方 細 秋の花 六条院中宮の御方

ちりぬるかぜ 細 皮なり

わかれとは巻名とはいへど

ふきとるかぜは花の名 興盛 花月

中宮の御方人 細 秋の花

こがねのつぼみ 細 皮なり 御方 待

巻名 巻名 巻名 巻名 巻名

巻名 巻名 巻名 巻名 巻名

巻名 巻名 巻名 巻名 巻名

野王以歌判之歟「冬程幽玄云云」八不喧花もうつもれぬ不開花もうつもれぬ山を
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

の外ハ如泥土とそこにお
ゐてうさん
いとうりうさぶんこそ、
細　ゐゐ人の上よハあ海
じさし源の物りゆき
はんうて物りうけ
ゐを給つぐうとし夕
者のたへまつ
りうまゐりやと
五東　今夕者れ紫ゐを
てん勅そめたしゐへ
源のんをとあゐを給
ゐ
とのことゐもわうんを
西　ゐうこのはハとのこ
ゐり　ゐまうべこみゐ
御源のゐつひゐ夕者
をばまきれよみ多
るゐ者をとゐへ

のいとけ〳〵とくゐうよりてゐ〳〵ゐる
ゐ〳〵ゐ人〳〵ゐのはゐんゐりふまゐされ
紫のゐ　源のんを夕者のゐ
ゐて海をつゐりふゐさはんふゐくり
ゐうゐゐゐりやゐはゐがとなりゐうとゆも
夕者の三のゐ
ひゆてゐうてゐゐゐうさゐふゐて。
細　源ゐ仰ゐ
ゐのれゐゐ
ゐ〳〵ゐ
ゐうゐゐうゐ
ゐ〳〵ゐ
ゐ〳〵ゐ
ゐ〳〵

[illegible]

[illegible]

[illegible]

三条のゝ[illegible]と　六条[illegible]　細　夕雲方のつゝめゝ[illegible]九条太政大臣の遺誡ゝ[illegible]
病患日ゝ必可謁於親若有故障者早以消息可尚後来之事　太風疾雨
雷鳴地震水火之変非常之時早就親次参朝　礼記文王世子云文王
為世子朝於王季日三食上下各々雪ハ儒学をたのゝ人形よりゝの[illegible]
ゝ盃数ゝぬるまでを日ゝに又を可入事ゝ

六条殿ゝよりてけんをゝれ給ひぬるを
しゝんのゝ物いゝるゝよりゝ[illegible]
ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

況や那らのあしの花をこそ者わすれるまじ
し。師　義の仮名書記に、ホ、河海に曰、
とみ物語の。　細　女郎花は面の色まさく白く黄にて裏りえさく
吹くるをひ風はあををよこしくよ自ふ色もうつれ
仏ぶ。　嘆　志をよ
法華経紫菀　或本紫菀　或本侍従
惠方　遠方　義　志をよ
の間に紫菀をよりて
中文の仮名書にまるれあ
まこ風は秋の離は白く
ぬ花までもみをの中れ
廻風の色よりうつる
家まあやうよ文の紅ふ
まふつやと恐ぎやうん
ようさ白ぬ文をいつく
白ねは紫菀をこあ
こくくよ秋の花ともを
のが白ひはあして色者
よまこけうをうをりさ
れはらくよ白ぬらんう
のうりこ引づ者てう
べーう　師　仮名仮名抄
まうせてうをとぐむ　細流

ふるうるとと怪びせりて義の仮はこくく
一本ぶーうのうよこれ白ふうのうりもに
うりは麝香のうこ花うのうりも秋
ふれくこ和の香をりてうーしうう
と書表紙は歌こまりてはかはとうて
ふれどひまつるはあひーや　河海　鶴ぐひはとうて
のは白ひーこ秋がやうく　義　河海　仮名書秋の花も文の紅ふれまのそうう者よ白ひ
りうーやと秋がやうく　細　嘆の義　細　ふうまひまふとくく越ーて紅ふうくまどくく中文の
はふうまひも立そひうううくまりのれ白ひうどうくー　師　はは仮ふそも花ふこそ
秋ぶううーや

秋ぶううぶりはあーで　細　夕方のはうりうにうくーうこの紅ふうべうまを白ども咲
へーー。織は所つぶとやうはるうこ和ふれううう　ようぎやう
はまふりのれど　細　入内のくーめうとはタ方は童形して女中ふもあのふれどうは紅ふうう
く童中文の入内の時はタ方は童形してまーくくしは紅ふうれをうしは女房ふどはけうくはあ
はをうそこけいをうせ
細　はのはーくてこ所　義
文中文はあーを殿とう
とうをうり
うれくこうさいうど　嘆　夕方の
ふは南の中ぐはは思やと
ーふひーにさいうどうく
うくくく　細　紫は上はぐひ
もふふーくはひーこ
ふもはふれて上鶴は

ふうくよ白ふうん香のと云ふうべーー諸は香
はは花盃ふ月は侍従は蓋和の一方ふうう乃
ふ中文のはふうり香に
ふれくこうこ和の香をりてはは盃
と書表紙は歌こまりてはかはとうて
ふれどひまつるはあひーや　河海　鶴ぐひはとうて
のは白ひーこ秋がやうく　義　河海　仮名書秋の花も文の紅ふれまのそうう者よ白ひ
りうーやと秋がやうく　細　嘆の義　細　ふうまひまふとくく越ーて紅ふうくまどくく中文の
はふうまひも立そひうううくまりのれ白ひうどうくー　師　はは仮ふそも花ふこそ
秋ぶううぶりはあーで　細　夕方のはうりうにうくーうこの紅ふうべうまを白ども咲
へーー。織は所つぶとやうはるうこ和ふれううう　ようぎやう
はまふりのれど　細　入内のくーめうとはタ方は童形して女中ふもあのふれどうは紅ふうう
く童中文の入内の時はタ方は童形してまーくくしは紅ふうれをうしは女房ふどはけうくはあ
はをうそこけいをうせ
細　はのはーくてこ所　義
文中文はあーを殿とう
とうをうり
うれくこうさいうど　嘆　夕方の
ふは南の中ぐはは思やと
ーふひーにさいうどうく
うくくく　細　紫は上はぐひ
もふふーくはひーこ
ふもはふれて上鶴は

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

風まつきそあくがれまつ
細原の相風まきあくがれ
きつきまつあまつ
つぐしつづきき
きりしまつ
細川のしまつまつあつぐき
しく盃の風まきそれ
んとのまふ程よきつも
つれつまでまてい
じまつまつまつふあつ
べしし
やまくうつ
餐いつしつ原をびいまひ
まつてあざあんとあぐれ
まふ伝川の春まよあつよ
しく師風よさぐべき
しの絵をうれんよと
まつまつ絵
つづくこしつふめつ
伝兼名苑玄酸漿一名
洛神珠 和名保ゝ都波
ゝつつきこ お童の吹て遊
物こ肥てうらとしつ絵 晴
つくつぐ 細おこつつ

しくうんまこひまて。伝初ぐどよつきてあくがれ
絵つんや。つぐしかつん。あ絵あつりこと原つ
こあつつるんこ。やこくうつ。ぬこつつ。細原
こそ。やこひよこれ。こつつやこのまくいなよ
つつ。ぬこつつのつひまつこ。伝まこ白つ。こ絵つこ
つつ。まこよこ。こつてぐつうれこ。伝ぬ
しこ。みもこ。こつこ。こつ。こ。こつる。つこ。ゆつ。お絵まこ伝ぬ
いつふめつこつつきつつ。ぬくづつきこつ。
ひまぬ。こつつ。まこのいこあまつ。
まくこつるつ。いつこ。これこつくこ。
きつつつるつ。このぬつは。つるつんつくこまあ。伝絵
つぐ。中絵。細夕書。伝のこ。原つ。原原つこ。絵こ。こつ

こ盃おこやつつまこくはこ。伝初よこつよこつつきれ。やこくは
まこ。こ。こ。こ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

雪の朝
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

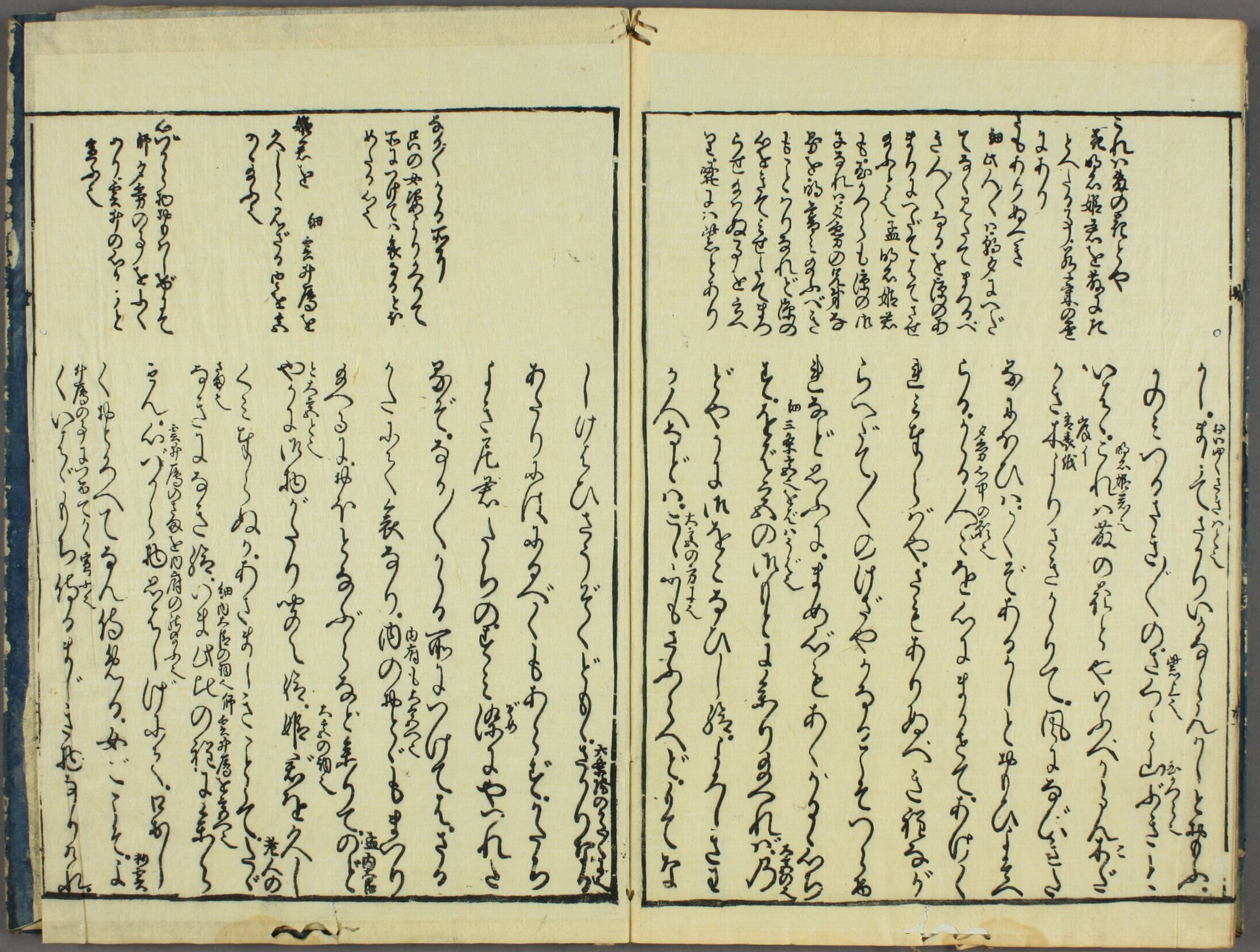
[illegible]

いろいろこそ　細　さうさうあんくしの云へ紙の名ことくしのてうこの竜
かねるす帰本巻こよ事四年彼かねる巻
云へたうこと又と日名のまきよ仮りさてこ
ねいをくくくこさまあんるれいざいりう
花巻のうをてつくあくあく芳薫に付さうう
さいりのいろもわくりうりりや　細　果下しての事く梨　夕雪果下の何こ幾ち海
の後をてを落れ
うくの神人乃　細　そくのいこうる神辺の花よ行くいさるぞこたりれのつく花るめや
うこのんくくみも　果　女房
をくり夕雪よ何とう事
てうこて仰夕雪の真
法るる加茂のこりやをこ
事よもいやくくべく　芸
うこ
むすのこりけ　孟　右る勅
細　夕雪の流人うり

うこをこうふこて　細　姫
君こうこ人流りるつく姫
云こ人ゆりるつく義明
石姫君の巻こ上のけりくこよ
里稚けうこ人うりくこうこ

うこのんくくみも　果　女房
をくり夕雪よ何とう事
てうこて仰夕雪の真
法るる加茂のこりやをこ
事よもいやくくべく　芸
うこ
むすのこりけ　孟　右る勅
細　夕雪の流人うり

うこをこうふこて　細　姫
君こうこ人流りるつく姫
云こ人ゆりるつく義明
石姫君の巻こ上のけりくこよ
里稚けうこ人うりくこうこ



[illegible]
孟夕雾のうくとトのうくよ
内府の述懐一ものく

[illegible]
細川右京の河内国の表の
うく 仰 不調ハ[illegible]
一うくぬとそ[illegible]
よりうくてつよ[illegible]
ひもめとつぶろつて
細おりぶのはひもめと
云てとくさぶろうくハ悪
[illegible]し孟大夫の河内府の
[illegible]ハ[illegible]
くさのこれ[illegible]
とのうく
[illegible]や 細 武ア我
[illegible]
[illegible]や 哦 いれ乃
[illegible]人よゆ[illegible]
て紫武アが自作[illegible]ぬ[illegible]や

[illegible]角よりそのうく
[illegible]つけうくもうろのこそ[illegible]
[illegible]ろかぶ[illegible]ろ[illegible]ひ
細 文[illegible]
仰 [illegible]
[illegible]よもゆ[illegible]ぶそのついでよ
[illegible]ぶ[illegible]むすめ[illegible]ひ仰てを
[illegible]ひ仰ぬとうれ[illegible]
[illegible]
[illegible]やいぶ[illegible]むすめ
[illegible]ぶ[illegible]やわうと
細 内[illegible]の[illegible]孟わぶ[illegible]
[illegible]ぶそれうん[illegible]ぶ[illegible]よ
[illegible]
[illegible]ぶそせん[illegible]
[illegible]や